

中小企業における テレワークの導入と今後の課題



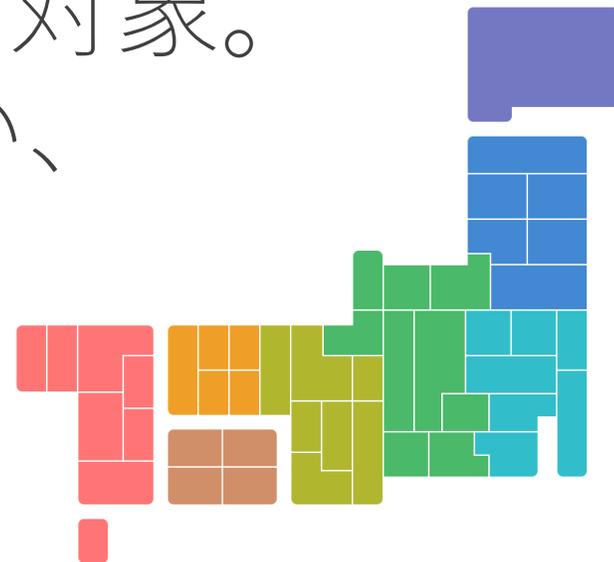
一般社団法人 LTRコンサルティングパートナーズ

税理士/行政書士/社会保険労務士

赤崎 章吉

A K I A での導入の経緯

- ◆ 遠隔地の人材確保のため2年前から本格的に導入
- ◆ エリア問わず幅広い地域が採用対象。地方で働きたくても働き口のない、優秀な人材の雇用が可能



在宅スタッフの活用

- ◆ 正社員と異なる在宅スタッフ専用の雇用契約
- ◆ 外注スタッフと組み合わせることで多様な業務形態を用意
⇒ その人の働き方に合わせた勤務が可能
- ◆ ワークライフバランスを重視する方にとって最適な勤務条件



運用面でのポイント

①業務ツール

②情報共有

③労務管理

④電話受付代行

⑤連絡手段

運用面でのポイント①業務ツール

- ◆ ノートPC、サブモニターを個別に用意
 - ◆ 社員によってはプリンタを貸与
- ⇒ 在宅でも事務所と同じ作業環境を提供



運用面でのポイント②情報共有

- ◆社内ファイル共有システム
⇒VPN(Virtual Private Network)の導入
- ◆社内サーバーを外部から利用可能



運用面でのポイント③労務管理

- ◆ 業務管理システム「Mykomon（マイコモン）」を導入
- ◆ 業務内容と時間入力し、上司が内容確認
- ◆ 業務ごとの時間集計ができるので、原価管理にも応用可能



運用面でのポイント④電話受付代行

- ◆電話受付代行サービス「fondesk」を導入
 - ◆オペレーターが電話を受け、内容はグループメールで社員全員に送信
- ⇒担当者が折り返し連絡



運用面でのポイント⑤連絡手段

- ◆ コミュニケーションツールの活用
⇒ Skype（チャット）、Zoom（オンライン会議）
- ◆ 社内用のスカイプIDを作り、常時接続。
質問事項や社内連絡をいつでも確認できるように



コロナ感染拡大後の変化

◆他社・他業界においてもテレワークを導入する会社が増加

⇒急すぎて十分に対応できないところも

◆AKIAでは正社員が在宅スタッフで利用していたインフラ・勤務形態を応用することで問題なく業務継続



ご清聴ありがとうございました。



LTR
CONSULTING
PARTNERS

一般社団法人 LTRコンサルティングパートナーズ

AKIA

PROFESSIONAL TEAM

株式会社AKIA TAX CONSULTANTS

赤崎・佐藤 会計事務所

AKIA LABOR CONSULTANTS 社会保険労務士事務所

AKIA LEGAL SUPPORT 行政書士事務所